

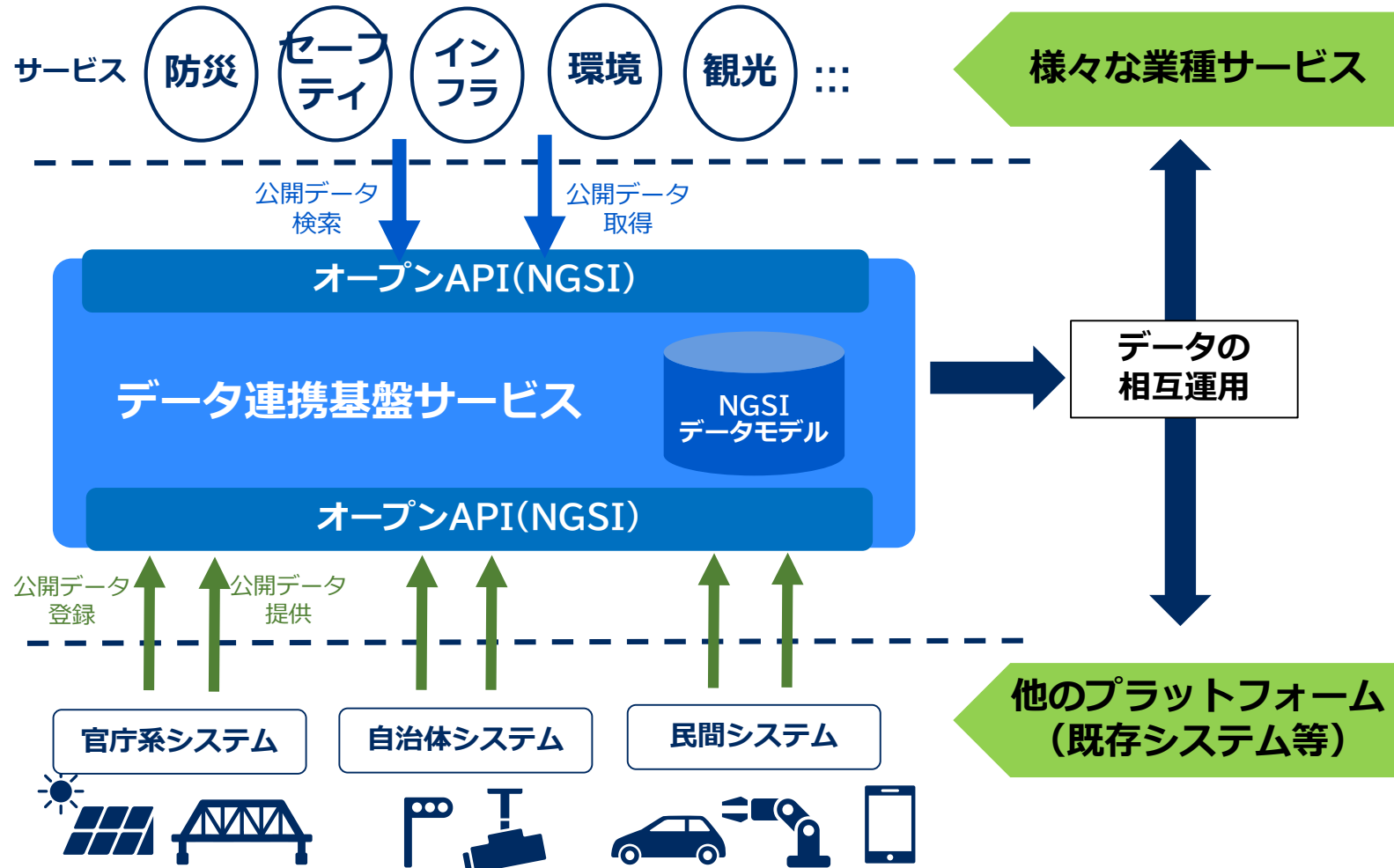
# 仙台市データ連携基盤活用モデル事例創出事業募集要項

## 別紙 データ連携基盤説明資料

令和5年5月29日 仙台市まちのデジタル推進課

# データ連携基盤サービス FIWAREの概要

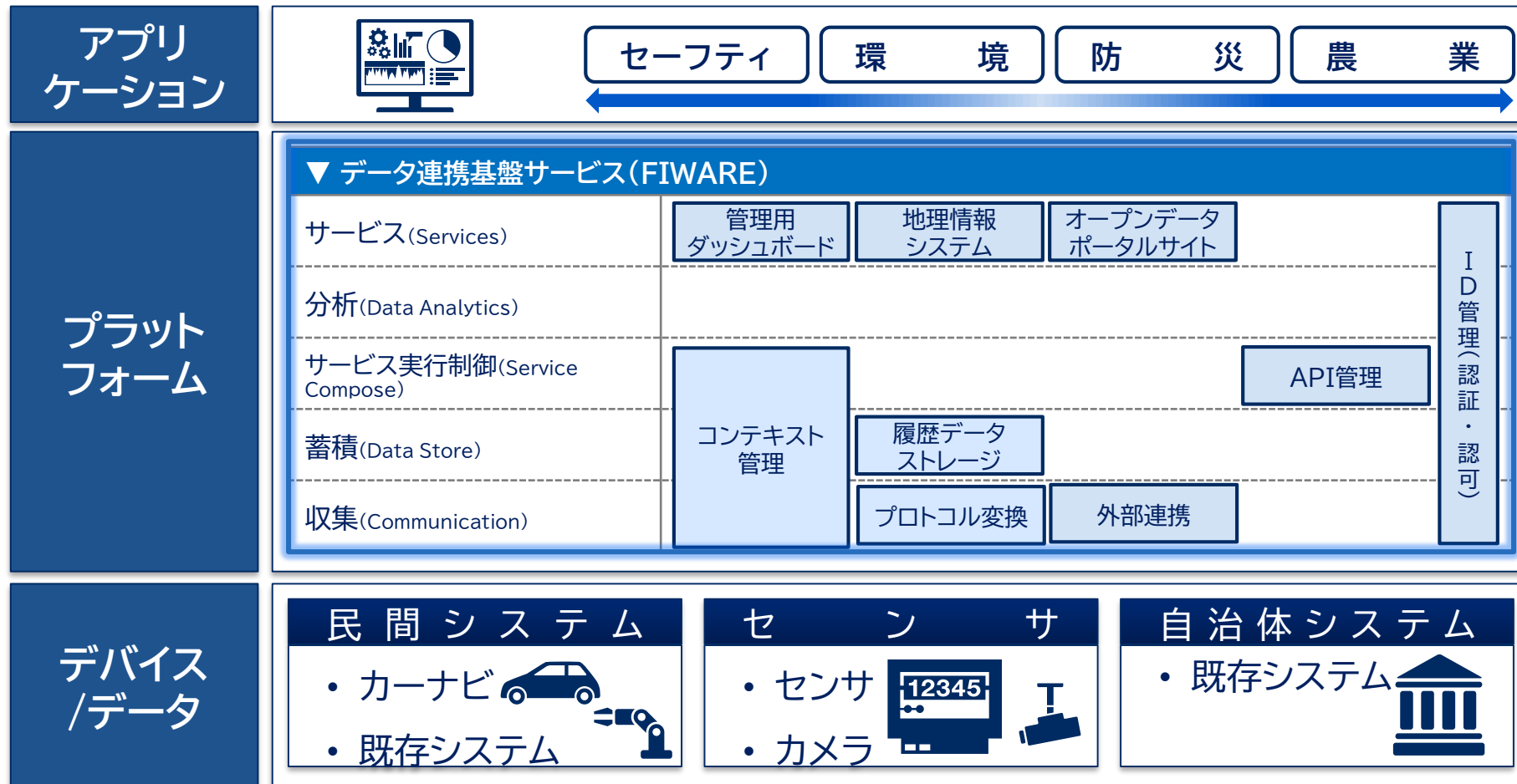
- ◆ FIWAREとはEUが開発・実装し、欧州で実績のあるスマートシティ向けIoTプラットフォームです。
- ◆ 登録されたデータはオープンAPI(NGSI)を介して、自由に利活用できます。



# システム構成イメージ

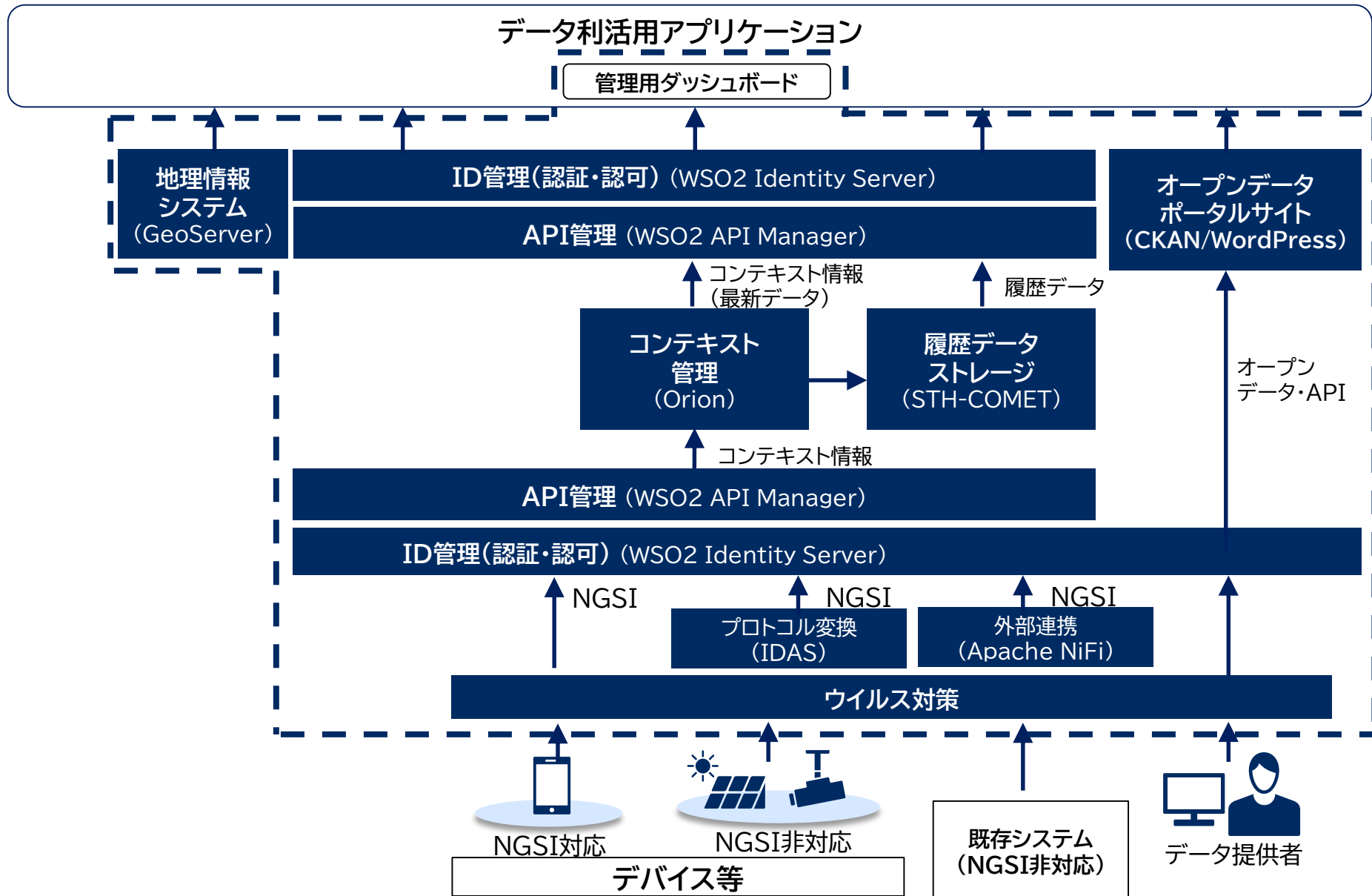
凡例

本サービス提供機能



# 提供機能の機能関連図

凡例 本サービス提供範囲



# 機能一覧

機能	ソフトウェア	概要
ID管理(認証・認可)	WSO2 Identity Server	管理機能やAPIへのアクセス権限をユーザーID単位で制御する認証・認可機能。
API管理	WSO2 API Manager	Web APIの管理機能、セキュリティプロキシ機能。
コンテキスト管理	Orion	都市に存在するモノ・コトをデータ(コンテキスト情報)として統合管理し、データ提供者、データ利用者へオープンAPIを提供する機能。
履歴データストレージ	STH-Comet	コンテキスト情報の履歴を一時的に蓄積・参照する機能。
管理用ダッシュボード	— ※独自アプリケーション	収集・蓄積したデータをWebブラウザで閲覧する、サービス管理者向けのシステム。地図上に収集・蓄積したデータの位置をアイコンで表示、また表示データのシステム設定の変更が可能。
オープンデータポータルサイト	CKAN WordPress	データ利用者向けに、基盤に収集・蓄積されているデータの種を一覧化し、そのデータへのアクセス方法を公開するポータルサイト。
地理情報システム(GIS)	GeoServer	アプリケーションへ地理情報を提供する機能。
プロトコル変換	IDAS (IoTAgent, RabbitMQ)	デバイス(NGSI非対応)からのデータをNGSIデータに変換し、コンテキスト管理へ転送する機能。
外部連携	Apache NiFi	外部システムと連携するためのデータフローをGUIで作成する機能。
ウイルス対策	—	異常な通信を検知//防御する機能。定期的にサービス全体のスキャンを実施する。